

## 災害時の避難に関する専門調査会報告（骨子案）

（本日の議論を踏まえ修正）

### 1. 災害対策基本法制定以降の状況変化等

- （１）社会環境の変化
- （２）「避難」に対する考え方の変化
  - ① 地震による延焼火災に対する広域避難地の整備
  - ② 被災者の生活を支援するための収容避難施設の確保
  - ③ 避難先は収容避難施設という理解が普及
- （３）大雨災害を踏まえた課題と教訓

### 2. 課題及び今後の方向性

- （１）避難の考え方の明確化
  - ① 安全確保行動の明確化
  - ② 避難準備情報・避難勧告・避難指示の明確化等
  - ③ 避難先の明確化等
- （２）避難準備情報・避難勧告・避難指示の発令基準等
  - ① 避難準備情報・避難勧告・避難指示の発令基準
  - ② 住民の安全確保行動に資するハザードマップ
- （３）避難情報発令のための態勢整備
- （４）適切な安全確保行動につながる情報
  - ① 適切な安全確保行動につながる情報の内容
  - ② 多様化している情報伝達手段の活用

以上